

当院のクローン病肛門病変について

1. 研究の対象

2005年～2027年に当院で治療されたクローン病の患者様のうち、肛門病変を併存する方

2. 研究目的・方法

- ・研究目的: 当院で治療されたクローン病患者様のうち、肛門病変併存の方の肛門病変の種類、病型、癌合併の有無について検討します。クローン病肛門病変特徴を知り、長期的QOLの維持を目標にした管理、治療向上につなげていきます。
- ・研究方法: カルテレビューをしてデータ収集を行います。
- ・研究期間: 臨床研究倫理審査委員会承認日（病院長許可日）～2028年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・疾患情報: 性別、肛門病変併存患者さんの肛門病変の種類、病型、癌合併の有無、等治療経過についてカルテからのデータのみを用います。（試料はありません。）

4. 個人情報の取り扱い

症例登録には登録症例の氏名、診療録ID等は使用せず、被験者の秘密保護に十分配慮いたします。研究の結果を公表する際は、被験者を特定できる情報を含まないようにします。

試料・情報の管理について責任を有する者: 大腸肛門外科部長 新垣淳也

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。なお、すでに学会や論文等で公表されている場合は撤回が困難であることはどうぞご了承ください。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

住所: 浦添市前田 1-56-1 電話: 098-878-0231 (代表)

浦添総合病院

研究責任者: 消化器病センター外科 大腸肛門外科部長 新垣淳也